

報道関係各位

2021年11月29日
株式会社データグリッド

データグリッド、プレシリーズAラウンドで総額3億円の資金調達を実施

合成データを生み出すシンセティックAIの社会実装を加速

デジタルヒューマンやAIトレーニングデータなどの合成データを生み出すシンセティックAIの社会実装に取り組む株式会社データグリッド（本社：京都府京都市、代表取締役CEO：岡田 侑貴、以下「当社」）は、第三者割当増資及び融資によって3億円の資金調達を実施しましたことをご知らせします。本資金調達により、増資及び融資をあわせた創業以来の累計資金調達額は約6億円となります。

また、シンセティックAIで自動生成した当社バーチャルアンバサダーによる下記のプレスリリース動画も是非御覧ください。



■ 当社概要

当社は「すべてのデータに、命を与える」をミッションに掲げ、これからのデジタル社会で需要が急増するデジタルデータやコンテンツを生み出すAIソリューションを提供することで、人々がよりクリエイティビティを発揮できる社会を目指しています。

2017年の創業以来、デジタルヒューマンやAIトレーニングデータといった合成データ（シンセティックデータ:Synthetic Data）を生み出すシンセティックAIの技術開発を行い、通信、製造業、教育、アパレル、エンタメ、ゲームをはじめとする数多くの企業とのプロジェクトを実施してきました。さらに業界共通のニーズがあるものは幅広くソリューション提供すべく、バーチャル試着といったAIプロダクトとして展開を開始しています。

■ 資金調達の背景

当社が取り組むシンセティックデータ領域は技術成熟が進み、技術開発フェーズから実用化フェーズへ移りつつあり、欧米を中心にシンセティックデータ関連のスタートアップも数多く登場しています。こうした背景から、更なる技術開発、新規事業開発を強化しアジアにおけるシンセティックデータのリーディングカンパニーとなるべく、この度の資金調達を

実施しました。

■ 本第三者割当増資における引受先一覧（順不同）

- 株式会社先端技術共創機構
- 株式会社アエリア
- 株式会社Deep30
- 株式会社京信ソーシャルキャピタル
- フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
- 池田泉州キャピタル株式会社
- SMBCベンチャーキャピタル株式会社
- 三菱UFJキャピタル株式会社
- 京銀リース・キャピタル株式会社
- 中信ベンチャーキャピタル株式会社
- 京都エンジェルファンド株式会社

※ 上記企業が運営するファンドからの投資を含みます。



■ 会社概要

[社名] 株式会社データグリッド

[代表者] 岡田 侑真 (おかだ ゆうき)

[設立] 2017年7月5日

[URL] <https://datagrid.co.jp/>

[所在地] 京都府京都市左京区吉田本町36番地1 京都大学国際科学イノベーション棟

[事業内容] シンセティックAIを活用したソリューションの共同開発及びAIプロダクトの提供

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000018.000034722.html>

株式会社データグリッドのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/34722

■画像素材

以下ページにアップロードされている素材をダウンロードして掲載にご活用ください。

<https://drive.google.com/drive/folders/1PKfCcL7-fIREWZFdPsdcmbqHhmQxpOI3?usp=sharing>

■本件に関する報道関係者からの問い合わせ先

株式会社データグリッド 広報担当 籾内

TEL : 075-286-4470

E-mail : info@datagrid.co.jp